

最終評価シート

新規：H27年度から新規協定を結んだ指定管理者
 継続：前回指定期間から継続して管理している指定管理者

公園名	指定管理者	
秦野戸川公園	(公財)神奈川県公園協会 (継続)	
最終評価	評価対象年度	指定期間
良好	平成28年度	2年目(5年間) 【通算11年目】

項目別の評価結果

1. 適切な管理運営業務の執行		3. 事業効果	
B	<ul style="list-style-type: none"> 利用者への対応では、計画を前倒して臨時駐車場を新設した結果、アクセス道路の県道の渋滞がほとんどなくなるなど、著しい成果が見られた。 植物管理、施設管理、清掃、環境への配慮、サービス向上については、事業計画に沿って管理運営が行われていた。 ただし、安全管理については、斜面でシートを撤去する作業をしていたところ、職員が転倒負傷する労災事故が発生した。 	A	<ul style="list-style-type: none"> アンケート結果によると、植物管理の満足度は「非常に高い」、清潔さ、接客、安全・安心、全体の満足度は「高い」という評価となっている。 植物管理では、「菜の花がキレイ」、「手入れが良好」、「落葉樹や色々な植物がすてき」などの意見があった。 自由意見としては、「季節によって花がかわって良い。きれい。」、「自然にかこまれ、子供が安全に遊べる場がありとてもいい所だと思います。」、「コスモス畑をもう少し拡張してほしい。」などの意見があった。
	平成28年度の公園来園者数は、目標値501千人に対して542千人であった。		
2. 業務執行体制		4. 個別項目	
A	<ul style="list-style-type: none"> 事業計画に沿った職員配置、本部との連携、人材育成など適切な運営体制が確保されていた。 個人情報保護、関係法令等が適正に遵守されていた。 事業計画に沿って、公園ボランティア団体、地元自治体等と連携した球根の植え付けや公園まつりでの模擬店出店、地元野菜の直売などを実施していた。 	S	<ul style="list-style-type: none"> 「多彩なレクリエーション環境の提供」について、公園の魅力を高めるため、四季を通じて花による修景を行うなど積極的に取り組んでいた。 「丹沢山麓の自然環境としての景観維持」、「地域やビジターセンター、山岳スポーツセンター等関連施設との連携による公園利用の拡大」については、事業計画に沿って管理運営が行われていた。
	5. 提案の履行		
		B	<ul style="list-style-type: none"> 指定期間の2年目として、ほぼ提案どおり取組まれていたが、「バーベキュー、野点、川遊び、サッカー等を、山岳スポーツセンターにおける宿泊とセットにした新しい体験プログラム」が実施されなかった。

特記事項

管理状況が良く今後も継続が望まれる点 <ul style="list-style-type: none"> 臨時駐車場の速やかな設置により、県道の渋滞を大幅に減らすことができた。今後も利用状況を踏まえた適切な臨時駐車場の運用が望まれる。 チューリップなど四季の花による景観の創出は、来園者数増加に寄与し、利用者アンケートの結果も好評であることから、今後も継続が望まれる。 	今後取り組むべき点や改善が望まれる点 <ul style="list-style-type: none"> 作業員事故を未然に防止する安全講習、作業マニュアル等の充実が望まれる。 「バーベキュー、野点、川遊び、サッカー等を、山岳スポーツセンターにおける宿泊とセットにした新しい体験プログラム」について、速やかな実施が望まれる。
--	--

< 最終評価の基準 >

「特に優良」 県が求めている管理運営業務の執行状況・執行体制・事業効果に対し、特に優秀な実績・成果をおさめている。[Sが3つ以上、B、Cがない]
 「優良」 県が求めている管理運営業務の執行状況・執行体制・事業効果に対し、優秀な実績・成果をおさめている。[B、Cがない]
 「良好」 県が求めている管理運営業務の執行状況・執行体制・事業効果に適合している。[Cがなく、「特に優良」「優良」以外]
 「一部良好でない」 県が求めている管理運営業務の執行状況・執行体制・事業効果に対し、一部において適合していない。[Cが1つ以上ある]